




# 江南市政レポート

## 平成 29 年度予算概要

江南市の平成 29 年度一般会計の予算規模は約 293 億 9 千万円で、前年度から 21 億 4 千万円 (7.8%) の増加し、当初予算としては過去最大となりました。また、特別会計の予算規模は約 228 億 2 千万円で、前年度から 10 億円 (4.6%) の増加となりました。


### 1 教育の分野

- |   |                   |   |
|---|-------------------|---|
| (1) <b>拡大</b> 情報推進事業(小学校)   | 7,959 万 3 千円      |  |
| 全小学校でリース満了となるパソコン教室用パソコンを <b>タブレット併用型パソコンへ更新</b> し、さらに、学級ごとに <b>タブレット端末及びプロジェクター等を配置し、無線 LAN を整備</b> します。 |                   |   |
| (2) <b>新規</b> スクールソーシャルワーカー配置事業   | 192 万 8 千円        |   |
| スクールソーシャルワーカーを <b>拠点校に配置</b> し、児童・生徒の支援を行います。   |                   |   |
| (3) <b>新規</b> 小学生平和教育研修派遣事業   | 37 万 2 千円         |   |
| 引率教員(2 人)のもと <b>小学生 10 人(各校 1 人)を広島での平和式典へ派遣</b> します。   |                   |   |
| (4) 新体育館建設事業  | 28 億 8,379 万 2 千円 |   |
| 新体育館の <b>建設</b> (平成 30 年 3 月末完成、5 月開館予定)を行います。  |                   |   |

### 2 高齢者の分野

- |   |                  |  |
|---|------------------|--|
| (1) 介護保険等事業計画策定事業                         | 262 万 5 千円       |  |
| 第 7 期 <b>介護保険事業計画及び高齢者福祉計画の策定</b> を行います。  |                  |  |
| (2) 介護老人福祉施設等建設費補助事業及び整備費補助事業             | 1 億 4,183 万 9 千円 |  |
| 小規模特別養護老人ホームの <b>建設・整備事業者に対し補助</b> を行います。 |                  |  |


### 3 子育ての分野






- |  |                  |   |
|--|------------------|---|
| (1) 子ども医療費助成事業                                 | 5 億 5,736 万 1 千円 |  |
| 中学校 3 年生までの <b>保険診療自己負担額を全額助成</b> します。         |                  |   |
| (2) <b>新規</b> 特定教育・保育等事業                       | 1 億 5,632 万 8 千円 |   |
| 認定子ども園へ移行する <b>江南第二幼稚園へ整備に要する経費の一部を補助</b> します。 |                  |   |

### 4 健康の分野

- |  |              |  |
|--|--------------|--|
| (1) 後期高齢者人間ドック助成事業                               | 1,678 万 6 千円 |  |
| 人間ドック・脳検査を受信する <b>後期高齢者医療の被保険者へ費用の一部を助成</b> します。 |              |  |

### 5 暮らしの分野

- |   |            |   |
|---|------------|---|
| (1) 道路照明灯 LED 化事業                             | 719 万 9 千円 |  |
| 平成 28 年度に <b>LED 化した道路照明灯の効率的な維持管理</b> を行います。 |            |   |
| (2) <b>新規</b> 消費生活センター事業                      | 857 万 4 千円 |   |
| 地域情報センターを西分庁舎にし、 <b>消費生活センターを設置</b> します。      |            |   |

(3) 地域福祉計画策定事業	504万5千円	
福祉分野を総括する <b>地域福祉計画</b> を策定します。		
(4) 障害福祉計画策定事業	270万0千円	
第5期 <b>障害福祉計画</b> を策定します。		
(5) 障害者計画策定事業	304万6千円	
現行の <b>障害者等関連サービス</b> や <b>施策</b> について <b>検証し、計画</b> を策定します。		
(6) 空家等対策推進事業	467万3千円	
「空家等対策の推進に関する特別措置法」に基づき、 <b>空家等対策計画</b> を策定します。		
(7) <b>新規</b> 都市計画マスタープラン及び立地適正化計画策定事業	1,428万6千円	
将来にわたったまちづくりの基本的な方針である <b>都市計画</b> を策定します。		
(8) <b>新規</b> 江南通線街路改良事業	1,921万3千円	
既存道路の延長約 <b>100m</b> の <b>区間の幅員を20mに拡幅</b> し、歩道設置や車道改築を行います。		
(9) 布袋駅付近鉄道高架化整備事業	5億6,406万3千円	
<b>布袋駅付近高架化及び高架化に伴う周辺整備</b> を行っていきます。		
<b>6 危機管理の分野</b>		
(1) 業務継続計画策定事業	475万2千円	
非常時における <b>危機管理体制の整備</b> を行っていきます。		
(2) 基幹管路更新事業(水道事業会計)	2億8,959万6千円	
<b>水道施設の整備と水道水の安定供給</b> を行っていきます。		
<b>7 経済の分野</b>		
(1) ふるさと寄附事業	1,128万5千円	
<b>ふるさと寄附事業</b> を推進していきます。		
(2) 新規就農・経営継承総合支援事業	900万0千円	
45歳未満の <b>青年就農者</b> に対して一人当たり年間最高 <b>150万円(最長5年)</b> を交付します。		
(3) 企業誘致等推進事業	1,251万4千円	
<b>企業の新規誘致と市内既存企業の定着</b> を推進していきます。		
<b>8 環境の分野</b>		
(1) <b>新規</b> リサイクルステーション運営事業	605万0千円	
資源ごみを受け入れる <b>リサイクルステーション</b> を設置します。		
(2) 公共下水道事業特別会計操出金事業	7億3,789万1千円	
清潔で快適な生活環境を保全する <b>公共下水道の整備</b> をします。		
<b>9 改革の推進</b>		
(1) <b>新規</b> 議会ICT推進事業	373万6千円	
<b>議会(本会議、委員会等)</b> において <b>タブレット端末</b> を用いた <b>ペーパーレス会議</b> を行い、市民の方にわかりやすい議会にしていきます。		
(2) 第6次総合計画策定事業	637万1千円	
<b>中長期視点のまちづくり目標と実現方策</b> を示す <b>計画</b> を策定します。		
(3) 公共施設再配置計画策定事業	791万1千円	
<b>公共施設の効果的かつ効率的な更新、統廃合、長寿命化等</b> に関する <b>計画</b> を策定します。		

# 3月定例会開催

2月23日(木)から3月17日(水)まで3月定例会が開催され、2月28日(火)から3月2日(木)の3日間に一般質問が行われました。私の主な内容は下記の通りです。

## 1. 教育行政について

### (1) 学校歯科の取り組みについて

(質問) 横浜市立中尾小学校の虫歯がある児童の割合は約5%で、江南市の小学生はその3倍以上(17.7%)になります。中尾小を参考に、更なる取り組みを要望しました。

※今年度の歯科検診で歯科医の受診が必要となった児童・生徒は、小学校では1,852人(受診数5,674人)で32.6%、中学校では566人(受診数2,848人)で19.9%です。この中には、虫歯、歯肉炎、要注意乳歯、噛み合わせの異常などが含まれるため、**虫歯のみの数値は、小学校が1,002人で17.7%、中学校が279人で9.8%**になります。



(回答) 横浜市立中尾小学校は平成19年に横浜市学校保健会から歯科保健の研究校の指定を受け、全校をあげて虫歯予防に取り組み始めました。まず、歯磨きの習慣付けのために給食後に全校一斉の歯磨きタイムを設け、音楽に合わせて5分間の歯磨きを行いました。また、授業でも虫歯予防を取り入れ、歯科医の指導を行っています。そのほか、毎月1回の歯ブラシ点検や保護者向けの歯科予防教室、磨き方指導など、親子で虫歯予防ができるような取り組みも進めています。**江南市内の全学年で給食後の歯磨きを行っている学校は小学校で7校、中学校で0校です。**なお、実施していない学校においても、食事後に歯磨きや口をゆすぐことを勧めており、自主的に行っています。

### (2) いじめアンケートの保管期間について

(質問) 教育相談及びその事前アンケート、Q Uアンケートなどいじめに対する取り組み状況を聞き、更なる未然防止等、いじめに対する対応への取り組みを要望しました。

(回答) いじめは集団生活をする中でどこでも起こりえますが、つらい思いをする児童・生徒がいなくなるよう未然防止、早期発見、早期対応が重要です。市では、医師、児童相談センター職員、PTA代表、各小中学校長代表等による「いじめ・不登校対策協議会」を年2回開催し、いじめ防止対策に関する協議をしていますが、今後も平成28年3月に策定した「江南市いじめ防止基本方針」に基づいて対応していきます。また、学校ごとにいじめ防止基本方針を定めて具体的な対策を講じており、教育相談やQ Uアンケートはその取り組みの1つですが、少年センター専門員の相談活動や児童相談センターなど関係機関との連携も不可欠です。**安心して学校生活を送れるよう、「いじめをしない、させない、見逃さない」ための取り組みを積極的に展開し、大切にされている実感がもてるように努めていきます。**



学校でのいじめに悩んだら、心豊かな友達がいたら、いつでも話を聞こう

24時間子供SOSダイヤル ☎0570-0-78310

児童相談センター  
電話相談  
24時間受付  
0570-0-78310

## 2. 公民館学習室の個人利用について

(質問) 公民館の図書室・学習室の個人利用時間は午後5時までです。延長するにはどの程度の予算が必要かを尋ね、さらに利用者へアンケートを取るなどの調査を要望しました。

(回答) 新たに職員を雇用する必要があります。その場合の人件費は1館当たり160万円程度、3館合計で500万円程度となり、これに加え光熱費も必要です。

### 3. 選挙開票作業等での学生採用について

(質問) 若者の投票意識向上のため、主に啓発を目的として、各種選挙における投開票事務等に学生アルバイトを採用することを提案しました。

(回答) 以前愛知江南短期大学の学生を当日の投票事務従事者として採用していたという実績があります。このような過去の実績や近隣の状況を参考にしながら、今後**投開票事務での学生の採用について検討したい**と考えています。

### 4. 「暮らしが花ひらく生活都市」について

#### (1) シティプロモーションについて

(質問) 今回のシティプロモーションの目的を確認し、さらに、次につなげる具体的なプランの実行を要望しました。

(回答) 今の段階では、**江南市の認知度、知名度、生活都市としての好感度を上げるような情報発信**を中心にプロモーションを行っていきます。同時に、市民向けには、**改めてふるさと江南の良さを自身で見つけてもらうような仕掛けができないか、検討していきます。**



#### (2) 人口減少を食い止める取り組みについて

(質問) 市がイメージする「住みたくなる子育て先進市」とはどのような市なのかを確認し、人口減少を食い止める方法の1つとして更なる子育て世代への支援を要望しました。

(回答) 他自治体に先んずるような施策を行っていくことは、現実的には非常にハードルが高く、財政面からも非常に厳しい状況です。「日本一」あるいは「日本で初めて」といった将来的な高い目標も意識しながら、他自治体と良い意味で「競争」し、**一歩ずつ施策を進めていくことで、誰もが住みたい、住み続けたいと思っただけの江南市、市民の皆様**に「一番」と感じていただけたら**江南市をめざし、まちづくりを進めていきます。**

### 5. 公共施設再配置計画について

(質問) 今後どのぐらいこの市役所本庁舎を使い続けるのかを尋ね、さらに、市役所の庁舎の老朽化が進む中、庁舎の建て替えについて、その方向性を、現在策定を進めている公共施設再配置計画に記載することを提案しました。

(回答) 現在の市役所本庁舎は、**江南市耐震改修促進計画に基づいて実施した耐震診断結果を踏まえ、50年以上経過している西庁舎を平成25年度からの2か年で耐震補強工事を行いました。**そのため、大規模地震発生時にも耐えうる庁舎となり、適切な維持管理に努めることで**今後20年程度は継続した使用が可能**と考えていますが、公共施設再配置計画は平成67年度までの約40年間にわたる長期的な計画ですので、庁舎の更新も計画期間内に含まれることから、その時期や財政等について検討する必要があります。また、昭和37年度に建築した東庁舎も老朽化が進んでいます。しかし、物理的な耐用年数は法定耐用年数より長いと言われており、さらに、現在までの改修履歴等を勘案しますと直ちに更新の必要性があるとは考えていませんが、**更新には多額の費用を要することから、公共施設再配置計画に今後の方向性について記載していきたい**と考えています。

◇市政へ対するご意見、ご要望、ご質問および地域的課題なども下記へご連絡ください。

藤岡和俊後援会 藤和会(とうわかい)

電話&FAX (0587) 53-4050 〒483-8258 愛知県江南市上奈良町郷11番地1

URL ; <http://www.towakai.jimdo.com/> e-mail ; [kazutoshi\\_fujioka@yahoo.co.jp](mailto:kazutoshi_fujioka@yahoo.co.jp)